

_____のBCP（業務継続計画）

【様式】

様式 I 業務継続の基本方針

_____の基本方針	
①	
②	
③	
④	

様式Ⅱ 被害の状況等の想定

種類：次の①，②を想定し，それぞれ作成してください。

①南海トラフ巨大地震：被害想定 1 参照

②徳島県中央構造線・活断層地震：被害想定 2 参照

※詳細については、「徳島県防災・危機管理情報安心とくしま」ホームページ

「災害・防災」→「地震・津波」を参照してください。

1 薬局の周辺

対 象 項 目		被害状況（利用の可否）			
		6時間	24時間	3日	7日
ライフライン	電 気				
	上水道				
	ガス				
	電話（携帯）				
	インターネット				
	F A X ・ 固定電話				
	下水道				
道路	通行状況				
鉄道	運行状況				
バス	運行状況				
通常処方せんを 応需している 医療機関の 診療状況					
その他特記事項					

様式Ⅲ (通常・応急) 業務の把握と災害時の優先業務

		優先業務		
		該当性	(順位)	
		業務内容 () は業務番号		
通常業務	調剤業務	(1) 処方せんの受付、入力		
		(2) 処方せん監査・疑義照会		
		(3) 薬袋		
		(4) 計数調剤		
		(5) 散剤計量調剤		
		(6) 内用液剤調剤		
		(7) 外用薬調剤(軟膏剤、湿布剤、消毒薬等)		
		(8) 調剤監査		
		(9) 医薬品情報発行		
		(10) 服薬指導		
		(11) 医薬品交付		
		(12) 会計		
		(13) 調剤報酬請求		
	その他	(1) 一般用医薬品の販売		
		(2) 医薬部外品、衛生材料の販売		
		(3) 食品、日用雑貨の販売		
		(4) 在宅患者訪問薬剤管理指導		
		(5) 学校薬剤師		
応急業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ ・ ・ 			

<注意事項>

該当性の欄；該当する業務に○。優先度合いによって、◎○△を活用するなども良。

様式Ⅳ 優先業務ごとの評価と対策（「

」の場合）

業務番号		業務名	
------	--	-----	--

【業務資源とリスク評価】 下線・太字は必要不可欠な業務資源

業務資源		想定される被害状況	実施する予防策	予防策を踏まえた使用可否
ヒト				
モノ	常備品 ※薬局が日常的に 保有しているもの			
	外部調達品 ※外部からの定期的な 供給が必要なもの			
情報				
ライフライン				

様式Ⅴ 業務継続目標とその対策（「

」の場合）

【業務継続目標】

発災後経過時間		6時間	24時間（1日）	72時間（3日）	1週間	事前対策
目標とするサービスレベル						-
業務を継続 するための 方策・代替 手段	サービス提供方法・ 手段の変更					
	サービス内容 （量・質）の変更					

※サービスレベル ○：通常対応可 △：部分対応可 ×：対応困難